

平成22年度 長期優良住宅先導事業の応募提案の評価

目次

頁

はしがき

概要 i

Summary ii

1. 長期優良住宅先導事業の概要 ----- 1

1-1. 制度概要 ----- 1

(1) 事業の主旨 ----- 1

(2) 対象事業 ----- 1

(3) 提案部門 ----- 2

(4) 提案事業の要件 ----- 4

(5) 先導的な提案の考え方及び評価の視点 ----- 7

(6) 公開等長期優良住宅普及・啓発効果の考え方及び評価の視点 ----- 11

(7) 評価の実施方法 ----- 11

(8) 事業の採択等の実施方法 ----- 11

1-2. 公募・採択の経過 ----- 13

(1) 第1回公募の経過 ----- 13

(2) 第2回公募の経過 ----- 17

1-3. 総評・概評 ----- 20

(1) 第1回公募の総評・分野別評価 ----- 20

(2) 第1回公募・個別項目別の評価の解説 ----- 27

(3) 第2回公募の総評・分野別評価 ----- 44

(4) 第2回公募・個別項目別の評価の解説 ----- 52

2. 採択された提案の概要 ----- 63

(1) 第1回採択提案 ----- 63

(2) 第2回採択提案 ----- 212

3. 3年間の長期優良住宅先導事業とりまとめ	279
3-1. とりまとめの趣旨	279
3-2. 3年間の先導事業の実施状況	280
(1) 応募及び採択の件数	280
(2) 3年間の提案内容の動向	280
3-3. 長期優良住宅先導事業への取り組みと効果（アンケート及びヒヤリング調査から）	285
(1) 新築部門（戸建て）	286
(2) 既存住宅等の改修部門	292
3-4. 今後の展開について	295
(1) 新築部門（戸建て）	295
(2) 既存住宅等の改修部門	295
参考資料3-1. アンケート調査結果概要（国土交通省資料より）	298
参考資料3-2. ヒヤリング調査結果概要	316

※1. 本資料の内容は、平成23年3月時点の内容で編集を行ったものである。

※2. 本資料は、(独)建築研究所のホームページにカラー版を掲載している。
(<http://www.kenken.go.jp/>)

執筆担当

長期優良住宅先導事業の応募提案の評価は、独立行政法人建築研究所が行ったものである。また、評価の実施にあたっては、評価補助業務として一般社団法人住宅性能評価・表示協会が業務を分担した。

独立行政法人建築研究所は、評価方法・基準の立案並びに優位に評価する応募提案の抽出を行い、独立行政法人建築研究所が設置した評価委員会に諮り、評価方法・基準及び優位に評価する応募提案を決定した。この結果を受け、独立行政法人建築研究所が国土交通省に対し、優位に評価する応募提案について報告し、採択提案が決定された。

本資料の執筆は、建築研究所所属の評価委員会専門委員、長期優良住宅先導事業評価室長の西尾信次、同評価室所属で客員研究員の平野陽子が担当した。それぞれの分担は以下のとおりである。

<執筆担当>

1. 長期優良住宅先導事業の概要
 - 1-1 西尾 (長期優良住宅先導事業募集要領を元に編集)
 - 1-2 西尾 (評価委員会での審議をもとに作成)
 - 1-3 西尾、澤地、長谷川、岩田、鹿毛、河合、中島、萩原、布田
古賀、濱崎、武藤、平野 (評価委員会での審議をもとに作成)
2. 採択された提案の概要
独立行政法人建築研究所からの依頼に基づき、提案者が作成
3. 長期優良住宅先導事業とりまとめ
-アンケート調査等による長期優良住宅先導事業の実施状況の把握について-
西尾、平野

謝 辞

長期優良住宅先導事業の評価にあたって、巽和夫委員長(京都大学名誉教授)をはじめとする評価委員会の委員各位に多大な協力を賜りました。記して謝意を表します。